

平成 24 年 2 月 21 日
電源開発株式会社

北海道・本州間電力連系設備 海底ケーブルの錨害について

当社北海道・本州間電力連系設備は、平成 24 年 1 月 24 日に、北海道側の沿岸から約 10 km の地点で、海運会社の貨物船の錨により、海底ケーブル 3 条のうち 1 条が損傷するという事故が発生し、翌 1 月 25 日より設備容量が 60 万 kW から 30 万 kW に減少しております。

当社はこれまで早期復旧に向けて取り組んできたところですが、損傷したケーブルの調査結果から、亘長約 43 km の海底ケーブルのうち約 10 km の交換が必要と判断しております。

当社といたしましては、今後、一刻も早い設備容量 60 万 kW への復旧を目指して工事を進めてまいります。ケーブル製造および布設工事に要する期間、気象条件等を考慮いたしますと、現時点では、4 月中旬に工事が完了する見込みです。

【損傷箇所の位置図】



以上